

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 真田地域自治センター

【令和7年度重点目標】

1	重 点 目 標	市民が主役 「心豊かな 協働のまちづくり」の推進			各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度		
	① 地域と人がつながるデジタルネットワーク (1) 地域内のデジタル化推進事業 ・ 地域内デジタル化事業の説明会 ・ グループ機能活用支援 ・ はれラジ連携による地域への情報配信 ・ デジタル活用による定期送達書類軽減化推進 (2) 関係課等のデジタル活用推進 ・ 公民館スマホ講習事業との連携 ・ 自治会宛て文書等のデジタル化推進		① (1) ・ 自治会等での説明(6回)（年度内） ・ 住民グループ作成支援（6グループ）（年度内） ・ はれラジとの情報配信に係る協議（12回）（年度内） ・ 電子定期送達配信(12回）（年度内） (2) ・ 事業連携（2回）（年度内） ・ 自治会長等電子申請利用率を5割以上(年度内)	① (1) ・ 自治会での説明会（7回：4月1回、5月1回、6月1回、7月2回、9月2回） ・ 自治会役員及び地域活動グループ作成支援（3件） ・ はれラジとの番組連携（毎月（4月～9月）） ・ 電子定期送達配信(6回：毎月実施) (2) ・ 事業連携のための説明会(6月1回)、公民館スマホ講座との連携(6月1回) ・ 自治会長等による電子申請及び回答 49.8％ ② (1) 補助制度等の冊子作成による真田地域全体への情報提供(7月) (2) 地域づくり要望の取りまとめと関係課への情報共有及び回答依頼(9月) ③ (1) ラジオゲストとして地域活動者(2名)やイベント告知、会報「さなぎ」配布(2回) （ラジオゲスト：6/26「防災」西藤直義さん、8/28「真田の郷を描く」堀内和子さん） (2) 11月以降に実施 (3) 住民自治組織との協議（2回：5月1回、6月1回）		
	② 地域づくり委員会との協働によるまちづくり (1) 地域のまちづくりに活用できる情報提供 (2) 地域課題の把握と関係課との情報共有 ③ 住民自治組織「真田の郷まちづくり推進会議」への支援 (1) 地域住民への活動周知 (2) 地域づくり委員会から把握した課題等の共有 (3) 住民自治組織参画団体等増加に向けた支援		② (1) 地域づくり委員会での情報提供（8月まで） (2) 関係課等へ課題の情報提供と対応依頼(通年) ③ (1) はれラジ等での広報、会報「さなぎ」配布（通年） (2) 地域課題の情報共有（年度内） (3) 住民自治組織との協議(2回）(通年)			
2	重 点 目 標	多彩な地域資源を生かした魅力発信			各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度		
	① 「スポーツ合宿の聖地 菅平高原」の魅力アップに向けた施策の推進 (1) ネーミングライツパートナーとの協働による各種施策の推進（アンダーアーマー菅平サニアパーク・アンダーアーマー菅平アリーナ） (2) ホームページ・SNSを活用したPR (3) ラグビー合宿の聖地を活かした連携とPR		① (1) ㈱ドームと観光協会をはじめとする地元との連携を強化し、ネーミングライツ契約の継続に向け各種事業を推進（年度内） (2) 利用促進に向けた情報発信(年度内) (3) 東大阪市花園ラグビー場との連携による菅平高原のPR活動の推進（年度内）	① (1) サニアシーズンオープンイベント、UAラッピングバス・集英社ラッピングバス運行、ラグビー漫画「最強の詩」別冊の制作、スカイライントレイル菅平等地元主催イベントへの協力、アンダーアーマー菅平サマーハウスの実施等を通じた連携 (2) 市のホームページ及び新たに開設されたネーミングライツパートナーの特設ページ、facebook、LINE等を通じて利用促進に向けた情報発信を実施 (3) 8月東大阪市が、コベルコカップで選手を激励する横断幕の設置とブース出展、また真田まつりにも出展し、PRを実施		
	② 菅平地区観光施設の安全性と快適性、長寿命化に向けた改修整備 (1) 2028年国民スポーツ大会開催に向けて安全性・快適性の向上を目指したアンダーアーマー菅平サニアパークの施設整備 (2) 菅平高原国際リゾートセンターの長寿命化に向けた改修整備		② (1) 大型バス送迎待機所拡幅工事（12月） (2) ドライエリア擁壁改修工事（年度内）	② (1) 7/22に工事請負契約を締結。9/20から工事に着手 (2) 6/30に工事請負契約を締結。7/22から改修工事に着手し、9/22に改修工事完了		
	③ 菅平高原自然館の今後の方針策定 (1) 今後の方向性及び展示品・所蔵品の利活用の検討		③ (1) 関係団体等との検討（年度内）	③ (1) 今後のあり方を検討するため、4月中旬～5月中旬にかけて菅平自治会の住民を対象としたアンケート調査を実施。結果について菅平自治会と共有		
3	重 点 目 標	真田地域の福祉施設の在り方の検討			各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度		
	① 真田地域の福祉施設の在り方の検討 (1) 福祉分野（障がい者、高齢者、ボランティア等）で必要となる機能の検討 (2) 周辺施設との統廃合についての検討 (3) 入浴事業の見直しについての検討 (4) 真田総合福祉センターと真田老人福祉センターの在り方検討		① (1) 関係者との検討、検討の場での情報提供（3回）(年度内) (2) 関係者との検討(3回)(年度内) (3) 関係者との検討(2回)(年度内) (4) 地域関係団体等との協議（3回）(年度内)	① (1) 情報共有及び意見交換：事業所・法人(4回：8月3回、9月1回)、関係部署(4回：8月3回、9月1回) (2) 情報共有及び意見交換：事業所・法人(4回：8月3回、9月1回)、関係部署(4回：8月3回、9月1回) (3) 事業所・法人(1回：7月)、関係部署(2回：8月) (4) 地域協議会分科会における情報共有と意見交換（2回：6月、7月各1回）		
4	重 点 目 標	地域の特性を生かした農業の振興			各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度		
	① 農林産物展示販売施設の今後の方針検討 (1) 施設の利活用の検討		① (1) 活用方針の決定（年度内）	① (1) 令和7年9月議会で施設用途廃止の条例改正。トライアル・サウンディングを継続し、令和8年度からの普通財産貸付に向けて調整中		
	② 多様な担い手の確保・育成 (1) 新規就農者への支援 (2) 農福連携の推進		② (1) 関係機関と連携した認定新規就農(4人)への支援（年度内） (2) 収穫作業委託（2件）(年度内)	② (1) 関係機関と連携して新規就農者のサポートに取り組み、8月にそれぞれ面談を実施 (2) ブルーベリー収穫作業委託を7月、8月で3件実施		
	③ 遊休荒廃農地対策 (1) 遊休農地の発生防止及び解消に向けた取組の推進 (2) 特産果樹の新品種の普及促進		③ (1) 貸出希望農地の担い手への農地集積（3,000㎡）（年度内） (2) ヘーゼルナッツの苗木幹旋（100本）及び栽培技術等の研究（年度内）	③ (1) 貸出希望農地の担い手への農地集積 6,951㎡ (2) 特産果樹研究会会員及び真田地域住民から苗木120本程度の要望を受けており、年度内の苗木幹旋を準備中		
	④ 地域農業の魅力発信 (1) ゆきむら夢工房からの情報発信 (2) 賑わいのある新そばまつりの開催		④ (1) 夢工房だより・ホームページやメール配信を活用した情報発信（通年） (2) 来場者数：1,500人（11月）	④ (1) 「ゆきむら夢工房だより」を毎月1回発行の他、ホームページやメール配信を活用してPRを随時実施 (2) 11月9日に従来の新そばまつりに加え、上田市誕生20周年記念事業として、トライアル・サウンディング中の「みどりの大地」、JA信州うえだの「新鮮市」、洋菓子店「パティスリー・ブランソレイユ」及びベーカリー「若林パン」の隣接施設と大収穫祭の合同開催に向け実行委員会を開催		